

# 令和8年度（令和7年度実績）「各委員会等におけるPDCAサイクル運用状況の点検・評価報告書」

A: 達成あるいは適合されている B: 一部達成あるいは適合されている C: 未達成あるいは適合されていない

組織	No	委員会等名	PDCA評価（1回目） ※プルダウンより選択				自己点検・評価コメント	PDCA評価（2回目） ※プルダウンより選択				自己点検・評価コメント	PDCA評価（3回目） ※プルダウンより選択					
			年度計画の 策定	計画に沿っ た運営	運営に対す る評価	評価に対す る改善		年度計画の 策定	計画に沿っ た運営	運営に対す る評価	評価に対す る改善		年度計画の 策定	計画に沿っ た運営	運営に対す る評価	評価に対す る改善		
	3	衛生委員会	A	A	A	A	前年度の活動を踏まえ、次年度の目標が設定されており問題ないと思われる。活動報告では具体的な数字で示すことができれば尚良いと思われます。	A	A	A	A		A	A	A	A		
大学院会議体	1-2	大学院入学選抜委員会	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A		
大学組織	1	IR室	A	A	A	C	R7年度報告書の最後の「来年度に向けた課題」欄が削除されていた。記入ください。	A	A	A	A		A	A	A	A		
	1	図書・情報システム委員会	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A		
	1	キャリアセンター運営委員会	A	A	B	B	R7報告書に「来年度に向けた課題」欄がありません。次年度Actionにつながる課題（R7計画書→R8計画書の変更点など）を述べてください。大きな課題がない場合は、昨年度の評価（たとえば、前年度までに構築した枠組みが定着しつつあることを確認したなど）を要約して記載したうえで、一部変更すべき点を示すなど工夫できるかと思われます。	A	A	A	A		A	A	A	A		
	1	自己点検・評価委員会	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A		
	2	教務委員会（保健医療学部）	A	A	A	A	誤字の修正のみご確認ください。 R7報告書 滋野和江→恵、 1.~7.→1)~7) 10②次年度の計画作成は2025→2026では？ R8計画書 表題 令和7（2026）年度→令和8 委員氏名を新年度に更新	A	A	A	A		A	A	A	A		
	2	教務委員会（総合福祉学部）	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A		
	2-1	カリキュラム専門委員会（保健医療学部）	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A		
	2-1	カリキュラム専門委員会（総合福祉学部）	A	B	B	B	活動計画に記載されている項目に合わせて報告書を確認すると記載されていないものがあるため、未実施であればそのことを記載し、次年度への課題から計画に挙げるなどが望ましいのではないのでしょうか。	A	A	A	A		A	A	A	A		
	2-2	実習専門委員会（保健医療学部）	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A		
	2-3	成績評価専門委員会（保健医療学部）	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A		
	2-4	リメディアル教育専門委員会（保健医療学部）	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A		
	2-5	ICT教育推進専門委員会	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A		
	3	学生委員会（保健医療学部）	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A		
	4	入学試験委員会	A	B	B	B	R7年度報告書の記載は具体性に欠けています。また、「R7年度の主な目標」に対する評価や改善点についての記載もありません。さらに誤字も多いです。	A	A	A	A		A	A	A	A		
	4-1	入学選抜専門委員会	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A		

大学委員会	4-2	通信教育部入学者選抜委員会	A	A	B	B	4)においてアンケート調査の検討が示されているが、報告書において書かれていることがアンケート実施によって得られた内容であり、次回への課題となっているのであればそのような記載が望ましい。来年度に向けた課題の項目1)のタイトルからすると入学者の募集に関する事項になり、令和8年度と調整するのが望ましいのではないのでしょうか。2)小論文の再検討・調整であるが、令和8年度計画には、5)その他入学試験に関する事項に含まれているため、表記の変更が望ましいのではないのでしょうか。	A	A	A	A		A	A	A	A
	5	研究推進委員会	A	A	C	C	運営に対する評価が書かれていません。そのため、評価に対する課題が不明瞭であり、改善が不十分です。	A	A	A	B	「運営に対する評価」との対応ができていますが、活動計画には不十分な点があると考えます。それらにより、今年度活動計画について「計画に沿った運営」や「運営に対する評価」を行う際に曖昧さが生じると考えます。 以下は、項目毎の詳細です。 ①活動計画「(1)研究の推進に関する事項」では、「研究活動に対する人的支援のため事務局の人員を確保して事務局の体制を強化する。」とありますが、人員が何人必要なか、その人員によって強化するのが何か書かれていません。 また、「…昨年度に引き続き説明会・勉強会や研究計画書のレビュー等を行う。」とありますが、「等」とはせずに、現時点で計画されていることを列挙すべきと考えます。計画に無い活動が生じた場合には、当該年度の活動報告で述べるべきと考えます。 ②活動計画「(2)研究費の執行に関する事項」では、「引き続き不正防止専門委員会との連携を強化し、…」とありますが、連携を強化するために何を行うのでしょうか。連携を強化しないと「情報提供を受ける」ことができないのであれば、活動報告の内容（不正防止委員会から情報提供を受けた）と矛盾すると考えます。 ③活動計画「(3)研究費の審査、研究の倫理及び不正防止に関する事項のうち、各専門委員会との調整が必要な事項」では、「不正防止に係る啓発・研修や紀要・リポジトリの運用方法等について、…」とありますが、「等」とはせずに、現時点で計画されていることを列挙すべきと考えます。計画に無い活動が生じた場合には、当該年度の活動報告で述べるべきと考えます。 また、「…関係する各専門委員会との連携を進める。」とありますが、研究推進委員会が担う活動を具体的に述べるべきと考えます。例えば、「不正防止に係る啓発・研修」で研究推進委員会が担うのは何でしょうか。	A	A	A	A
	5-2	研究倫理専門委員会	A	A	A	A	活動報告に課題が書かれていますが、運営との対応関係が弱く、運営に対する評価になっているか疑問が残ります。例えば、倫理研修の実施について書かれていますが、その評価（参加人数やアンケート結果）や背景（個別問相談数や相談内容、審査時間など）について客観的なデータを付けるべきかと考えます。これらのデータを元に、改善計画（次年度活動計画）を立案することで、PDCAサイクルが回せるようになると考えます。現状では、目標や計画が不明瞭と考えます。	A	A	A	A		A	A	A	A
	5-3	不正防止専門委員会	A	B	B	B	活動計画に対応した活動報告になっていません。例えば、活動計画の2) 不正行為が生じた場合の調査、審理及び判定並びに裁定では、「広く教職員に向けた窓口の周知を行う。」ことになっていますが、活動報告には、それに対応した報告がありません。また、活動報告には実施の有無が書かれていますが、内容の評価がありません。そのため、評価と改善（課題）の対応が弱くなっています。	A	A	A	A		A	A	A	A
	5-4	紀要編集専門委員会	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A
	6	FD・SD委員会	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A
	7	人権擁護委員会	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A

7-1	ハラスメント防止委員会	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A
8	国際交流委員会	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A
9	保健管理委員会	A	A	A	A	未達成項目への対応がどう検討されたか明記されていないがR8計画を見る限り検討されている。	A	A	A	A		A	A	A	A
9-1	障害者支援専門委員会	A	A	A	A	令和7年度報告書 7)に「(1) 障害者支援に関する窓口である～周知した」とありますが、周知した結果(評価)も記載されていると良いと思われます。	A	A	A	A		A	A	A	A
10	国家試験対策委員会	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A
11	教員選考委員会	A	A	A	A		A	A	A	A		A	A	A	A